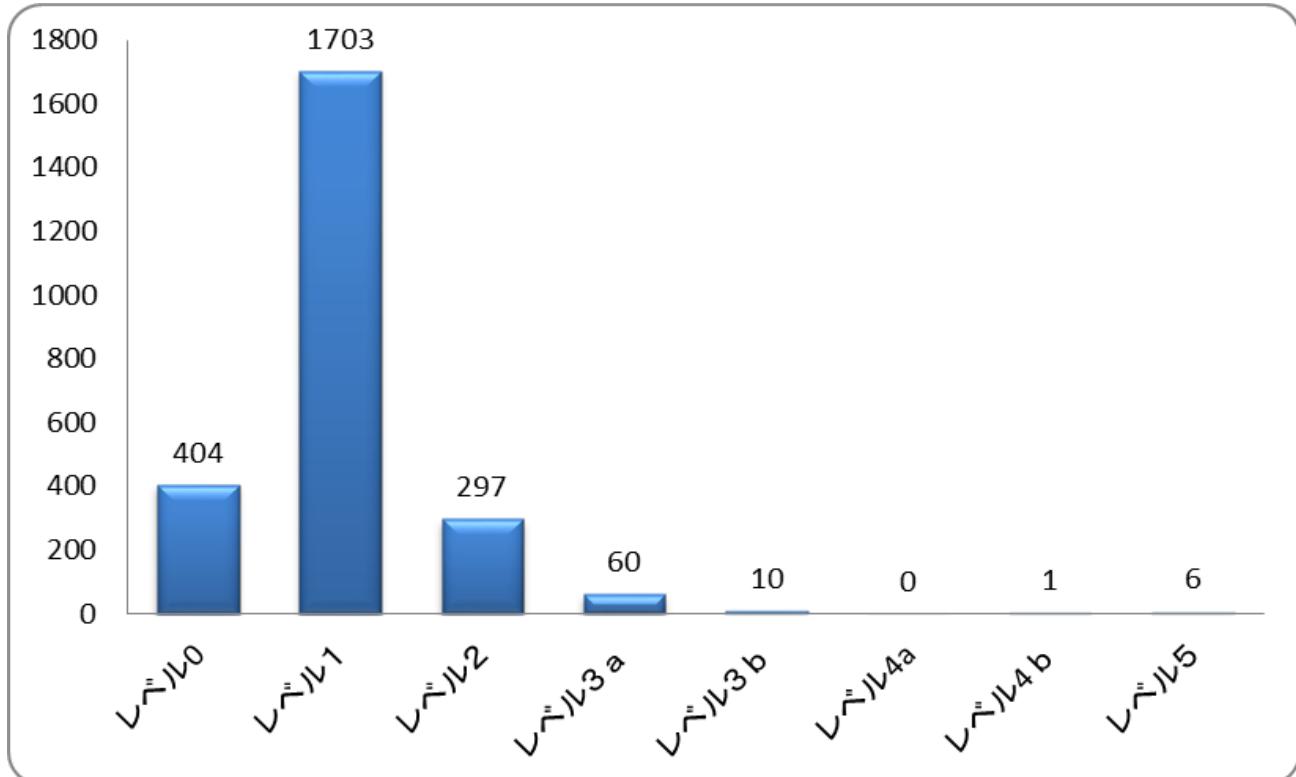


2017 年度 年度集計報告 (2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日)

報告総数 2481 件 (昨年度 2422 件)

【インシデント 2464 件 (昨年度 2422 件)】【アクシデント 17 件 (昨年度 16 件)】

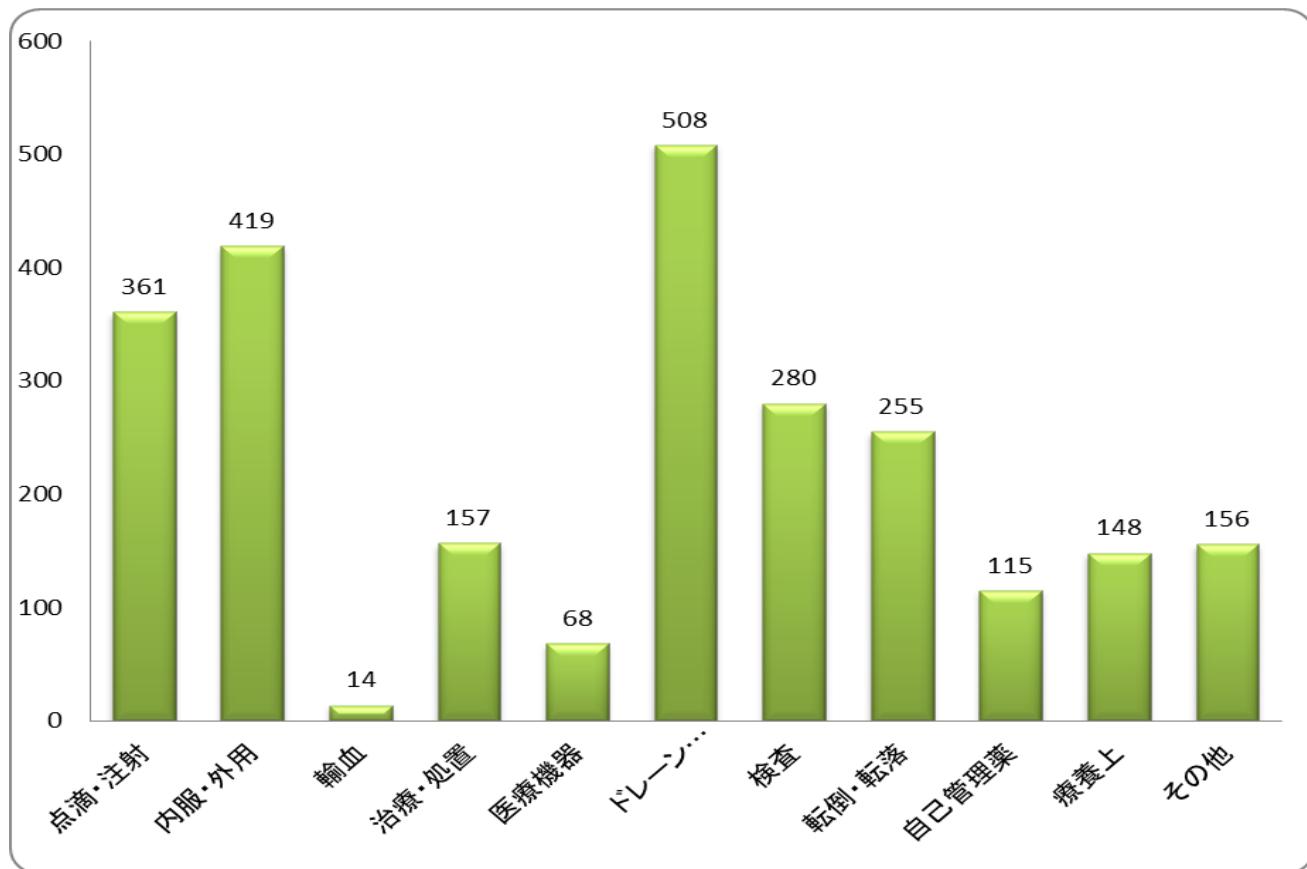
1. レベル別報告書件数



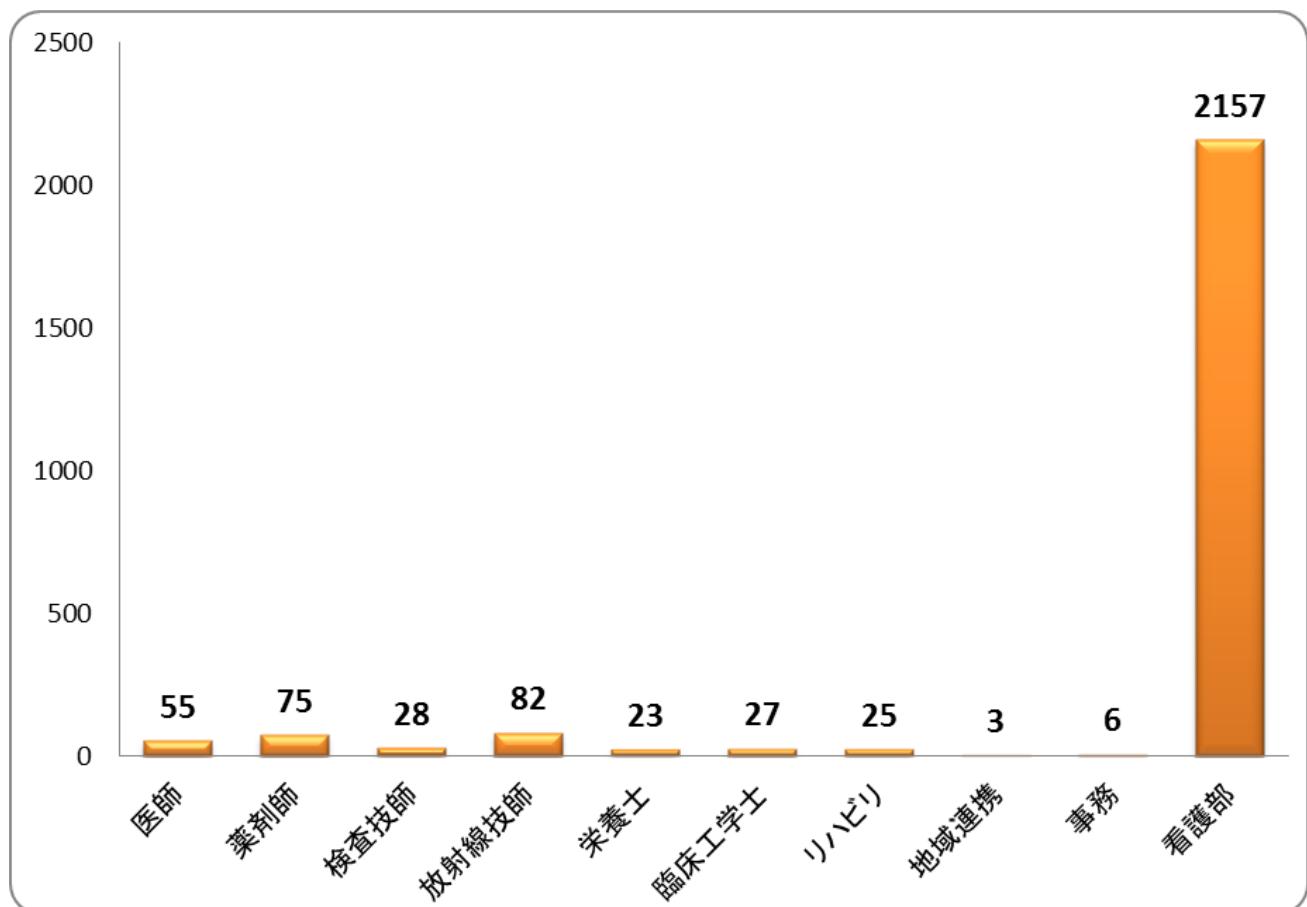
* 参考 身体影響度のレベルを以下の0～5レベルに分類する

レベル	障害の継続性	障害の程度	障害の内容
レベル0	インシデント	一過性	不適切な医療行為等が実施されなかったが、実施されいたら何らかの影響を与えた可能性がある場合
レベル1			何らかの影響を与えたが、被害がなかった場合
レベル2		軽度	観察強化、バイタルサインの変化または検査の必要性が新たに生じた場合
レベル3a		中等度	簡単な処置や治療を要した場合 (消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与)
レベル3b		高度	濃厚な処置や治療を要した場合 (バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
レベル4a		永久的	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない場合
レベル4b			永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う場合
レベル5	死亡		死亡した場合

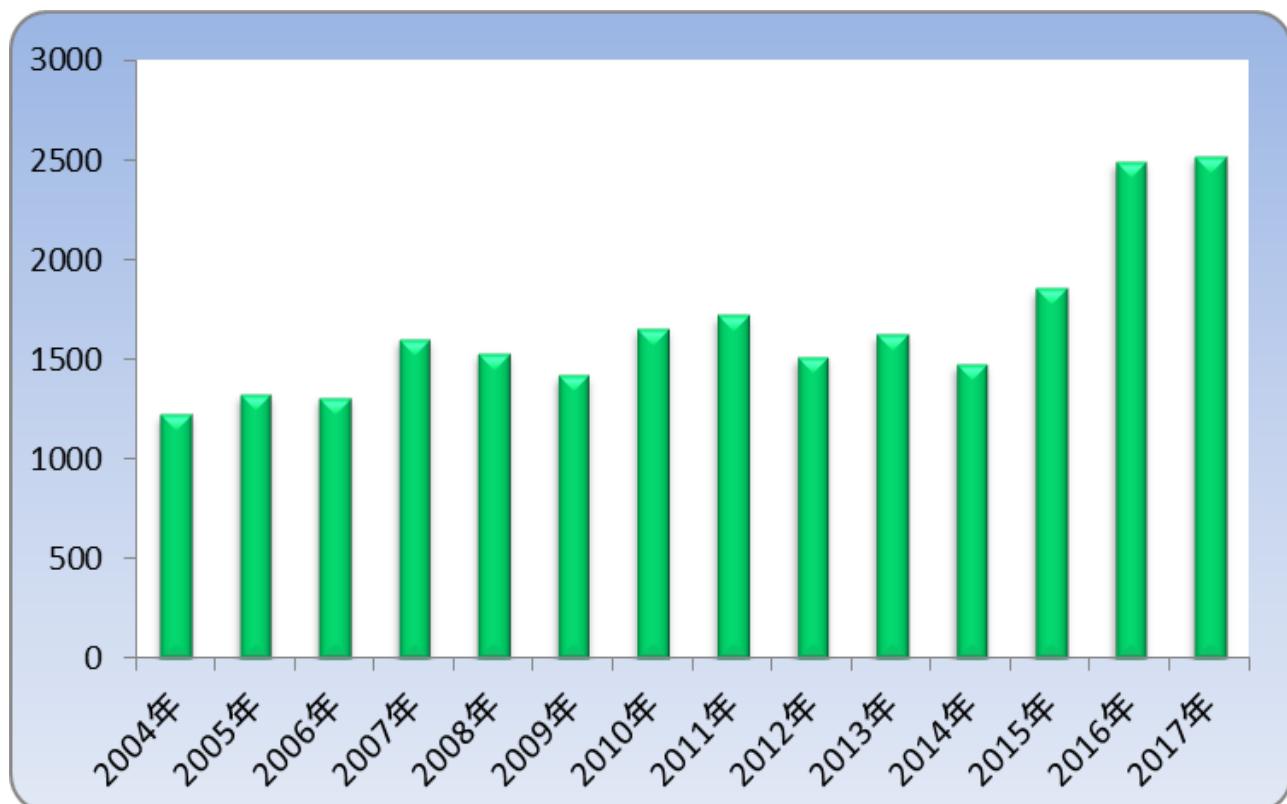
2. 報告内容別件数



3. 報告者別件数



4. 報告件数年度別推移



5. 内容別報告割合

